

“新潟大学工学部の同窓会って何？”

新潟大学工学部卒業生や工学部の先生などが会員です（会則第六条関係）。（約26,000名）
同窓会の本部事務所は工学部の中にあり、工学部同窓会を**悠久会**とも呼びます（会則第二条関係）。
卒業生の先輩の先生方が同窓会活動を手伝っています。

工学部卒業生の連携と親睦を深め、それとともに工学部の発展と社会産業の発達に貢献することを目的としています（会則第三条関係）。

全国各地に28支部あり、先輩がそれらの支部長となっています（会則第五条関係）。
卒業後、いずれかの支部に入ることになります。

仕事先や住所のある支部が一般的です。

多くの会社にも新潟大学工学部同窓会の組織があります。

（中には会社の方針で表向き各大学の同窓会組織が無い場合もあります。）

各支部や各会社で工学部同窓会の懇親会などがあります。

*支部総会は年配の先輩が多いですが、仲間を誘ってぜひ参加してください。

同窓会で役立つこと・行っていることは

- ・ 大学時代の友達や同級生だけでなく、工学（専門）分野の広いネットワークが活用できます。
- ・ 会社内でも先輩後輩のネットワークで有益なことが多くあります。
- ・ 専門分野のつながりが他の企業の方とも幅広くできるので、便利です。
- ・ 同窓会は、異業種・異分野間の人的交流の場です。新しいアイデアのヒントが得られるはずです。
- ・ 就職で既に役立っていたことも多く、将来、皆さん（卒業生）が各分野で指導的立場に就いたときに、求人に来ても同窓生であることは役立ちます。



- ・1923年以来、工学部80年間の歴史的な資料が保存されていて、必要なときに活用できます。
- ・卒業祝賀会を行っています。（新潟支部の方々に手伝ってもらっています。）
- ・初めての企業などへの訪問時に、そこの先輩にいろいろと話を聞くことができます。
- ・母校工学部のために、さまざまな支援を行い工学部の発展を助けています。
- ・工学部や同級生の近況などを、年2回発行の**悠久会時報**で知ることができます。
- ・卒業生の連絡先などを同窓会で管理しています。例えば、同級会の案内を出したい、就職活動や入社時に先輩に連絡したい、といった際に活用できます。
- ・同窓会の**奨学金**で、学部生および博士前期（修士）および後期（博士）課程学生の学費を助けています。

同窓会、こんなところが問題…？

- ・たくさんの先輩がいろいろ指図してうるさく思うときがある。
- ・同窓会関係の仕事を手伝わされるときがある。
- ・徒党（派閥）を組んでいると思われるときがある。

でも、これで広いネットワークができるし、逆にいろいろと先輩に頼むこともできるし、今度は先輩に仕事をお願いしたり、名簿の活用もできます。

同窓会を活用し、 依頼が来たらぜひ協力をお願いします！

研修が終わり、配属先（勤務地）や住所等が決定したら、電話、ファックス、電子メール等で、同窓会本部に連絡下さい。

博士前期（修士）課程進学者は大学院修了後、就職したらぜひお願いします。

会員個人データの管理と利用についてのお願い

大学、工学部同窓会および全学同窓会の円滑な運営を図る目的で、各組織が管理している学生や会員等の個人データ（またはその一部）を相互に共有させていただきますので、何卒ご了承下さい。

なお、個人データは上記以外の第三者に渡ることのないよう、厳重に管理致します。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。